



### 第63回国際委員会（8月11日）

はじめに正・副委員長の互選が行われ、委員長には尾原大阪市水道局事業推進担当部長が、副委員長には松井北海道大学大学院教授が選任された。

続いて報告事項として、「令和3年度の国際研修について」、「国際イベントの開催状況等について」、「今後開催される国際イベントについて」、「令和2年度国際活動報告について」を事務局より報告した。



### 第163回水道 GLP 認定委員会（8月17日）

水道 GLP 認定について審議した結果、旭川市水道局（JWWA-GLP042）、香川県広域水道企業団（JWWA-GLP044）、茨城県企業局（JWWA-GLP045）及び株式会社 静環検査センター（JWWA-GLP131）の認定更新を決定した。

また、久留米市企業局（JWWA-GLP021）の認定維持、並びに柏崎市上下水道局（JWWA-GLP051）、釧路市上下水道部（JWWA-GLP052）及び一般財団法人 新潟県環境衛生研究所（JWWA-GLP135）の認定延長を決定した。

### 第258回衛生常設調査委員会（8月18日）

はじめに田村工務部長より挨拶があったのち、オブザーバとして参加いただいた厚生労働省の横井水道水質管理官から、「農薬類及び要検討項目に関する見直し」、「令和3年度第1回水質基準逐次改正検討会における水質基準等に係る検討状況について」及び「要検討項目の実態調査」等、最近の水道水質管理の動向について説明があった。

議事に入り、正副委員長の互選を行い、委員長に東京都水道局の高橋委員、副委員長に仙台市水道局の大沼委員及び大阪市水道局の宮田委員が選出された。その後、高橋委員長進行の下、「JWWA 規格改正の検討開始について」審議を行い、了承された。



この他、「水質試験方法等調査専門委員会及び水道用薬品及び資機材の衛生性調査専門委

員会の状況報告」、「上水試験方法2020年版の説明会について」及び「水道 GLP の状況」について事務局より報告を行った。

最後に、各委員から近況報告及び意見交換を行った。

#### 第26回 ISO/TC224上水道国内対策委員会（8月23日）

ISO/TC224専門委員会の活動状況について、傘下の各ワーキンググループの活動のほか、総会についての報告を行った。



#### 第49回 IWA 日本国内委員会（9月2日）

はじめに正・副委員長の互選が行われ、委員長には松井北海道大学大学院工学研究院教授が、副委員長には吉田日本水道協会理事長が選任された。

続いて、「若手国際活動支援等基金」の運用計画変更等について事務局より説明し、了承された。

続いて報告事項として、「IWA の会長選挙」、「IWA 理事会及び総会」、「IWA デジタル世界会議」、「IWA ガバナンスドキュメントの翻訳」、「IWA の最近の動き」、「Japan-YWP の活動状況」についての報告を行った。



その後、「今後の IWA における活動」について意見交換が行われた。

### 令和3年度第4回理事会（9月6日）

吉田理事長が議長となり、報告事項として「公益社団法人日本水道協会の会務」について説明した。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会第99回総会における議案の追加」、第2号議案「会員の入会」について計2題が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



### 令和3年度第3回運営会議（9月6日）

本協会の吉田理事長が議長となり、報告事項1「令和4年度水道関係予算の概算要求」について、厚生労働省、総務省から説明があったのち、報告事項2「東日本大震災被災地への復興支援」、報告事項3「令和3年度公益社団法人日本水道協会全国会議の開催方式の変更等」、報告事項4「令和3年度水道イノベーション賞」、報告事項5「水道用鉄



蓋類維持管理マニュアル2021の発刊」、報告事項6「水道施設管理業務評価マニュアル（改訂版）の発刊」、報告事項7「IWA（国際水協会）世界会議・展示会」、報告事項8「令和2年度水道賠償責任保険等の実績」について事務局から説明があった。

続いて、第1号議案「令和4年度水道関係予算の要望」、第2号議案「公益社団法人日本水道協会第99回総会における会員提出問題」、第3号議案「令和4年度全国会議の開催地」がそれぞれ上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

なお、会議終了後に出席委員により実施する予定であった財務省及び関係国会議員への陳情活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事務局において実施することとした。